

平成21年度 まちの予算と仕事

「幸せを実感でき 笑顔輝く あったかい富谷」の 実現に向かって



予算の基礎知識

Q 予算ってなんだろう？

A 予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。

新しい年度が始まる前に、その1年度間(4月から翌年3月)に町にどのくらいお金が入ってくるのか(収入)、また行政サービスをどのように行うか(支出)を計算して、その費用を見積もります。町長が予算案をつくり、町議会の審議と議決によって成立します。

Q 一度決めた予算は、変えないの？

A 変えられます。補正予算といいます。

台風などの自然災害など予定していなかったことが起こり、予算の支出額や収入額を変更しなければならないことがあります。その場合、変更する予算の内容を記したものが補正予算書で、これも町議会の審議と議決によって成立します。

Q 町にはどんなお金が入ってくるの？

A 町税、地方交付税、国・県支出金、繰入金、町債などがあります。

町税は、町民の皆さんに納めていただいている町民税や固定資産税などをいいます。繰入金は、基金(貯金)を崩したお金です。また、町債は町が借り入れるお金です。

もくじ

- 新しい総合計画が
スタートします …… P2
- とみやの家計簿 …… P4
- お金の使いみち …… P6
- 今年の仕事 …… P8
- 町の貯金と
借金について …… P12

総合計画への問い合わせは…
経営企画課 行政経営担当
(☎ 358-0517)

予算への問い合わせは…
財政課 財務担当
(☎ 358-0619)

5万人都市・皆さんが主役のまちづくりです 新しい総合計画が スタートします

県内 10 番目の人口規模を持つ自治体として成長を続けている富谷町。さらに 5 万人都市へ向けて計画的な町政運営の道しるべとなる新たな富谷町総合計画（幸せを実感でき笑顔輝くあったかい富谷）が、4 月からスタートします。計画の土台となる基本構想と、4 ページからは計画初年となる平成 21 年度の予算と事業概要を紹介します。

まちづくりの基本理念

幸せを実感でき 笑顔輝く あったかい富谷

これからのまちづくりは、町民一人ひとりが心のふれあいを通じて、「富谷で暮らして良かった」と「幸せ」を実感でき、町民の「笑顔」が輝く自立性に富んだ 5 万人都市を目指した「新しい富谷町」を創造していきます。



まちづくりの将来像

1 子どもたちのための教育環境と 未来を創り出すまち すべての世代が 生き生きと暮らせるまち

- ◇町の宝である将来を担う子どもたちの教育環境の充実を図り、地域ぐるみで育む“教育満足度日本一のまち”を目指します。
- ◇すべての町民が生涯を通じて自分らしく豊かな生活を送ることのできるよう、一人ひとりのニーズに応じた生涯学習環境の充実を目指します。
- ◇子どもから高齢者まで誰もが健康で生き生きと生活できる、笑顔で安心して暮らせる環境づくりを目指します。

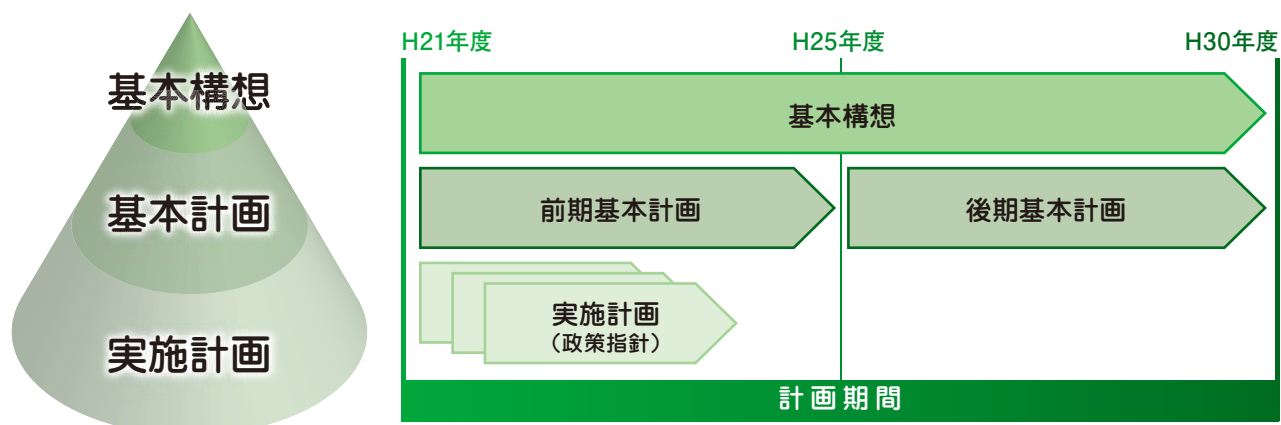
3 町民と町が直接つながる あったかいまち

- ◇町民と行政の対話と情報公開により、町民の主体的な町政への参加と協力を促し、町民・企業・行政等がそれぞれの役割と責任を認識しながら、互いが協力・連携する協働によるまちづくりを目指します。

2 豊かな自然環境と活力ある地場産業を 自慢と誇りにできるまち

- ◇緑が豊かで都市施設が充実し、快適に安心して暮らせる居住環境を形成し、富谷町に住み続けたいと誇りにできるまち・富谷の実現を目指します。
- ◇防災や防犯など安全で快適な居住環境の形成を図り、安心して住み続けることのできるまちを目指します。
- ◇近隣町村への企業進出を契機として、町内への企業誘致を図り、産業による新たな活力づくりを目指します。
- ◇富谷の発展を支えてきた農業、商業については、これまで培われてきた技術や経験、受け継がれてきた自然や歴史文化資源を活かしながら、観光という新たな視点も加えつつ、活性化を目指します。

計画の期間と構成



◆基本構想

基本構想は5万人都市を目指したまちづくりの将来都市像と、これを実現する施策の大綱を定めたものです。

◆基本計画

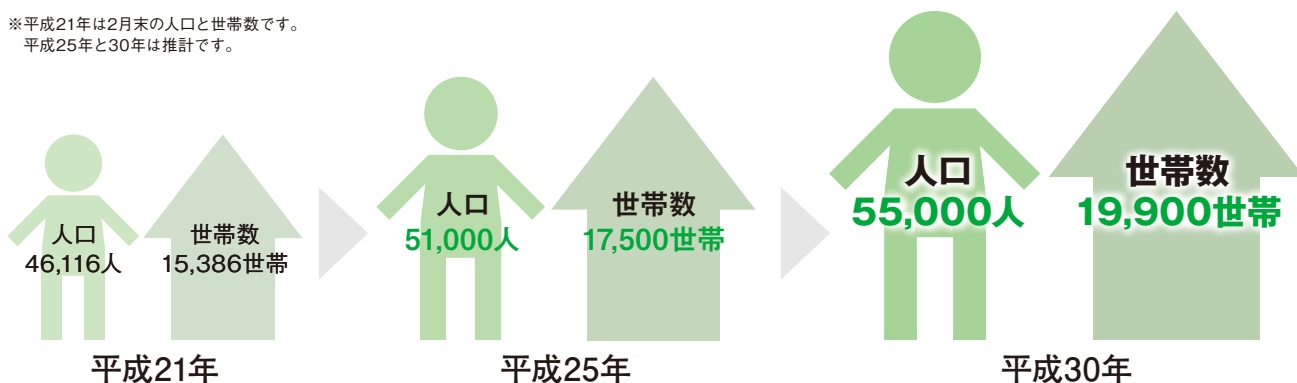
基本構想を受け、まちづくりの将来像を達成するための基本的な施策の体系を示し、前期と後期に分かれています。

◆実施計画(政策指針)

基本計画で定めた施策を具体化する町政の短期的な計画。毎年度の予算編成や事業実施の政策指針として実効性の高いものです。

将来の人口と世帯数

※平成21年は2月末の人口と世帯数です。
平成25年と30年は推計です。



策定にあたって

町では5万人の方が住む自治体を想定したまちづくりを進めるため、これまでの総合計画を見直し、4月から始まる新しい総合計画の策定作業を進めてきました。

※全国の町村数が998自治体あるうち、人口4万5千人以上の町村は13自治体。富谷町はその中でも12番目の位置におり、全国でも5万人に達する可能性が一番高いといわれています。

議会の審議・議決

2月23日から始まった平成21年第1回富谷町議会定例会で、まちづくりの基本理念等を定めた基本構想(案)が審議された結果、議決を得て、今後10年間の基本構想として決定されました。

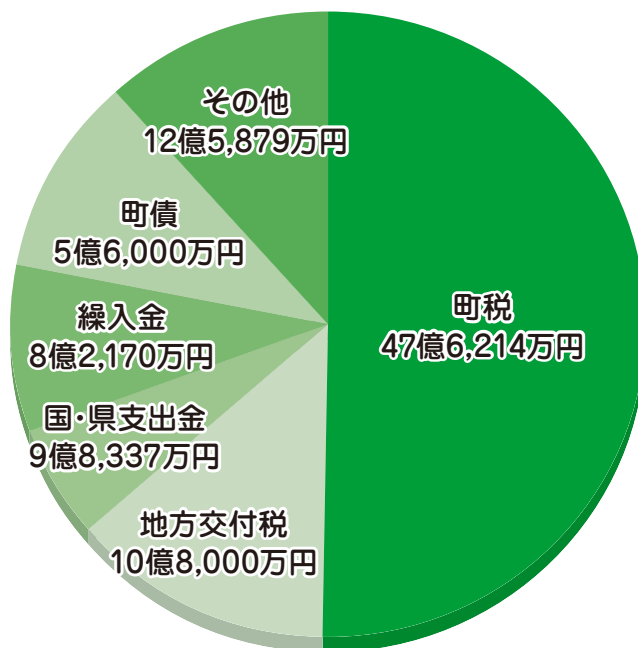
今後の予定

今回の総合計画の策定にあたっては、町民の皆さんの声を反映させるために、住民意識調査や地区別懇談会を実施しました。今後も懇談会を定期的に実施するなど、町民の皆さんの声をまちづくりに反映させる仕組みを整備し、まちづくりを皆さんとともに進めてまいります。また、総合計画の概要を分かりやすくまとめたダイジェスト版を作成中です。このダイジェスト版は、全世帯に配布します。計画については、町公式ホームページでもご覧になれます。

とみやの家計簿

一般会計歳入	当初予算額
町税	47 億 6,214 万円
地方交付税	10 億 8,000 万円
国・県支出金	9 億 8,337 万円
繰入金	8 億 2,170 万円
町債	5 億 6,000 万円
その他	12 億 5,879 万円
合計	94 億 6,600 万円

歳入 94億6,600万円



- **町税**
皆さんが町に納めた税金（町民税、固定資産税、軽自動車税など）です。
- **地方交付税**
全国どこでも同じサービスが受けられるよう、国から配分されるお金です。
- **国・県支出金**
国や県が使いみちを決めて交付するお金です。
- **町債**
町が銀行等から借り入れたお金です。
- **繰入金**
歳入の不足を補うために、基金（貯金）や特別会計から繰り入れたお金です。

年間の家計が631万1千円と仮定すると
年間収入

給料収入(町税) 317万 6千円
 パート収入(その他)
 83万 9千円
 親からの援助(地方交付税、国・県支出金)
 137万 5千円
 銀行からの借金(町債)
 37万 3千円
 貯金から(繰入金) 54万 8千円
 ※現時点での予定で、決算時に金額が確定します。

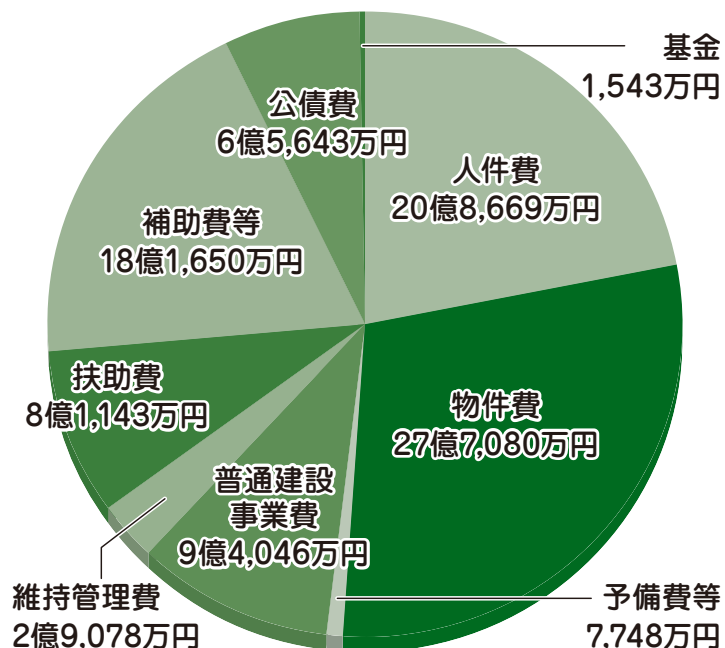
収入合計 631万 1千円

富谷町の会計には、一般会計と特別会計、それに水道事業会計があります。ここでは、平成21年度の一般会計当初予算について説明します。

一般会計の当初予算の総額は、94億6,600万円です。この予算額を年間の家計631万1千円と仮定した場合*、お金がどのように使われ、どんなお金が入ってくるか、家計簿に例えて見てみましょう。

*予算額を1/1500にしています。(宮城県の年間収入：676万4千円 ※全国消費実態調査より)

歳出 94億6,600万円



一般会計歳出	当初予算額
人件費	20 億 8,669 万円
物件費	27 億 7,080 万円
予備費等	7,748 万円
普通建設事業費	9 億 4,046 万円
維持管理費	2 億 9,078 万円
扶助費	8 億 1,143 万円
補助費等	18 億 1,650 万円
公債費	6 億 5,643 万円
基金	1,543 万円
合計	94 億 6,600 万円

年間の家計が631万1千円と仮定すると 年間支出

生活費(人件費、物件費、予備費等)	329万円
家や車の修理代(普通建設事業費、維持補修費)	82万1千円
子どもの学費や医療費 (扶助費、補助費等)	175万2千円
ローン返済(公債費)	43万8千円
貯金(基金)	1万円
支出合計	631万1千円

- 人件費
町職員や町長、教育長、議員や委員などの給料や報酬に使うお金です。
- 物件費
光熱水費、通信運搬費や消耗品などを買うお金です。
- 予備費
緊急に支出を必要とする場合のお金です。
- 普通建設事業費
道路・橋梁、学校などの公共施設の整備など、公共事業に要する経費として使うお金です。
- 維持補修費
建物の管理や補修のために使うお金です。
- 扶助費
生活に困っている方や、高齢者、障害者などの生活を守るための福祉や医療に掛かるお金です。
- 補助費等
広域行政事務組合やスポーツ・福祉などの団体に負担するお金です。
- 公債費
町が借りたお金やその利子を返済するためのお金です。
- 基金
積み立てするお金です。

お金の使いみち

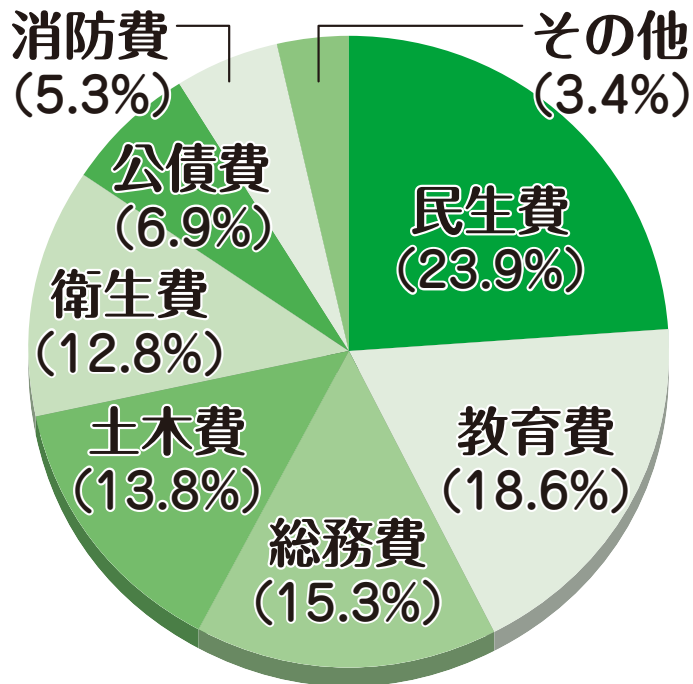
平成 21 年度一般会計予算 94 億 6,600 万円

民生費	22 億 6,518 万円	子どもや障害者、 高齢者など福祉のために
教育費	17 億 6,342 万円	幼稚園、小中学校や文化、 スポーツなどの教育のために
総務費	14 億 4,686 万円	防犯、交通安全、 町民バスの運行のために
土木費	13 億 660 万円	道路や公園などまちづくりの 基盤整備のために
衛生費	12 億 701 万円	町民の皆さんの健康や より良い生活環境のために
公債費	6 億 5,648 万円	町が借りた町債の 返済のために
消防費	4 億 9,869 万円	消防団の活動や 地域の防災のために
その他	3 億 2,176 万円	産業の発展や 議会の運営のために

※その他：農林水産業費、商工費、議会費など

一般会計の歳出について、その使いみち（目的）をお知らせします！

平成21年度一般会計予算は94億6,600万円で、昨年度よりも約4億円増加しています。教育・福祉、安心安全、町の活性化などを重点テーマとし、緊急雇用対策等にも重点を置くなど、小中学校や各施設等を中心とした環境の整備や少子高齢社会に向けた子育て支援、高齢者福祉への対応などに向けた事業への取り組みを行います。



民生費が23.9%と最も多く、児童手当や医療費助成事業、敬老祝い事業など、子どもや障害者、高齢者の福祉向上を図ります。次いで教育費が18.6%で、学校給食センター整備や小中学校の図書教育充実を図ります。8ページからは総合計画の将来像に沿って、今年行う仕事を紹介しています。

特別会計と水道事業会計の予算を見てみましょう！

特別会計とは、町が行う事業の中で、特定の歳入を充てて特定の目的の事業を行うもので、一般の歳入歳出と区分して会計処理を行う会計のことをいいます。

各会計とも、厳しい財政事情のもと、健全な運営に努めてまいります。

特別会計の予算

特別会計名	当初予算額	主な内容
老人保健	3,138 万円	老人保健医療制度の医療費の精算など
国民健康保険	29 億 4,769 万円	国保医療費、特定健康診断など
介護保険	13 億 3,825 万円	介護サービス給付費、介護予防事業など
後期高齢者医療	1 億 6,235 万円	後期高齢者医療広域連合への給付金など
下水道事業	8 億 5,683 万円	公共下水道の整備工事など

※介護サービス事業特別会計は、精算となります。

水道事業会計の予算

区分	当初予算額
収益的収支	収入 9 億 6,281 万円
	支出 11 億 594 万円
資本的収支	収入 1 万円
	支出 2 億 9,515 万円

収益的収支…収入は水道料金収入が主で、支出は職員給与や固定資産の減価償却などです。

資本的収支…支出は施設の整備・拡充などの資産取得の経費です。

平成21年度の主な事業紹介

今年の仕事

今後 10 年間のまちづくりを示した「富谷町総合計画」の 3 つの将来像に沿って、今年実施する仕事を紹介します。

新：新規事業 拡：拡大事業



将来像1

子どもたちのための教育環境と未来を創り出すまち・
すべての世代が生き生きと暮らせるまち

■主な取り組み内容

未来の富谷を担う子ども
たちへの教育の充実

学びつつけることのできる
環境の整備

安心して子育てのできる
環境の整備

誰もが健康で生き生きと
生活できる環境づくり

学校教育課

新 学校給食センター整備事業 …… 5,565 万円
第一学校給食センターを移転改修するための
基本設計や実施設計を行います。



▲現在の第一学校給食センター

新 小学校トイレ改修事業 …… 5,828 万円
あけの平小学校、日吉台小学校のトイレを、
洋式便器へ改修します。

新 小学校強化ガラス改修事業 …… 4,316 万円
あけの平小学校、日吉台小学校のサッシを、
強化ガラスに改修します。



▲あけの平小学校

新 町立中学校図書推進事業 …… 1,110 万円
学校図書補助員を配置し、図書教育の充実を
図ります。

拡 町立小学校図書推進事業 …… 2,058 万円
学校図書補助員の効果的活用により、読書習
慣の定着を図ります。



◀東陽台小学校の図書室

拡 町立小学校運営・維持管理事業
…………… 1 億 6,269 万円
特別支援教育支援員を配置し、学習指導の介助・
基本的な生活習慣の確立を図ります。また、あけ
の平・日吉台小学校のコンピューター教室に空
調設備を設置するなど、学習環境を整備します。

拡 町立中学校運営・維持管理事業
…………… 1 億 353 万円
富谷中学校、日吉台中学校のコンピューター
教室に空調設備を設置するなど、学習環境を
整備します。

健康増進課

拡 住民検診事業 …… 1 億 2,910 万円
がん検診をはじめ、生活習慣病予防の健康診査、脳検診等を実施します。

拡 感染症予防事業 …… 1,665 万円
65 歳（一定の障害のある方は 60 歳）以上の方にインフルエンザ予防接種の助成を実施します。

拡 健康寿命延伸事業 …… 161 万円

▶ 第 1 回さあ歩効果ウォーキング大会



昨年初開催のさあ歩効果ウォーキング大会など、健康維持・増進のための健康づくり事業を実施します。

長寿福祉課

拡 敬老祝い事業 …… 4,081 万円
敬老祝い金をお届けします。また地域の敬老会へ助成します。



▶ 明石地区で開催された
豊齢を祝う会

拡 世代間交流事業 …… 234 万円
健康フェスティバルを町と老人クラブ連合会の共催とし、参加者の拡大と内容充実を図ります。

拡 高齢者生きがい教室事業 …… 135 万円
元気に生き生きとした生活を送れるように筋力アップを図る事業を実施し、自ら介護予防に対する理解と実践ができるよう支援します。

拡 町立幼稚園運営・維持管理事業 …… 2,667 万円
救護室機能も兼ねる幼稚園事務室と大ホールに空調設備・冷暖房を整備します。



▶ 東向陽台幼稚園

拡 幼稚園就園奨励費補助事業 …… 6,772 万円
経済的負担を軽減するため、国の基準に準じて、補助単価を引き上げます。

拡 とみや子どもまつり事業 …… 250 万円
未来を担う子どもたちの可能性を伸ばす機会として、また「とみや恩師・恩人の日」、「とみや恩師・恩人月間」の推進事業として、11 月 15 日の「七五三の日」に「とみや子どもまつり 2009」を開催します。



生涯学習課

拡 総合運動公園・維持管理事業 …… 5,891 万円
安心・安全にスポーツできるように照明設備などの改修を行います。

拡 高齢者教育事業（全公民館） …… 225 万円
高齢者大学の名称を「とみや豊寿大学」と改め、2 年制のカリキュラムで開講します。

子育て支援課

拡 町立保育所・認可保育所運営 …… 2 億 7,398 万円
安全で健やかな保育環境の中で生活できるように、健康管理に留意した環境の充実を図ります。

拡 子育て支援事業 …… 1,800 万円
乳幼児健診などを実施します。

拡 児童手当支給事業 …… 4 億 5,695 万円
小学校修了前までの児童（12 歳まで）の保護者の方などへ支給されます。

拡 乳幼児医療費助成事業 …… 1 億 518 万円
義務教育就学前の児童の通院・入院を対象に乳幼児医療費助成制度を所得制限なしで実施します。

拡 妊婦支援事業 …… 5,638 万円
安心・安全な出産が迎えられるように、妊婦健診の助成回数を 14 回へ拡大します。また、多胎妊婦への追加助成も行います。

将来像2

豊かな自然環境と活力ある地場産業を 自慢と誇りにできるまち

■主な取り組み内容■

企業誘致による新たな
就業の場の提供

地域資源を活かした
魅力の向上

“居住の場”として選択され
つづけるための環境づくり

安心して生活できる
環境づくり

産業振興課

拡 企業誘致事業 …………… 1,229 万円
事業所の立地促進および規模拡大の支援を行い、産業振興と雇用の拡大を図ります。

拡 中小企業制度融資事業 …………… 2,407 万円
中小企業振興資金や小規模企業小口資金をあっせんし、融資を行います。

拡 労働雇用対策事業 …………… 1,506 万円
若年者の就業機会の拡充と雇用機会の拡大、中高年齢者の就業機会の確保を図ります。

拡 緑づくり事業 …………… 937 万円
森林の育成に取り組み、豊かな自然を活かすことで、人と自然が共生するまちづくりを目指します。

拡 ブルーベリー産地拡大事業 …………… 182 万円

富谷町ブルーベリー生産組合への支援と販路拡大に取り組み、ブルーベリーの産地拡大を目指します。



拡 農業振興 …………… 534 万円

ビニールハウスの設置費用や農業生産団体の加工等に係る機器購入へ助成を行い、農業生産の増加と農業経営の安定を目指します。

町民生活課

拡 一般廃棄物処理（仙台委託分）事業
…………… 2 億 1,924 万円
生活ごみ等の一般廃棄物処理は、仙台市へ委託しています（町の一般廃棄物は、仙台市と共同建設した仙台松森工場で処理されています。）。

拡 粗大ごみ処理施設運営・維持管理事業
…………… 4,268 万円
富谷町清掃センター内の施設を改修し、粗大ごみを適正に処理します。

拡 一般廃棄物収集運搬処理事業
…………… 1 億 9,086 万円
生活ごみ等の一般廃棄物を収集・運搬します。4 月からは、祝日のもえるごみ収集を開始します。

総務課

拡 町内会館整備事業 …………… 6,011 万円
コミュニティ活動の拠点となる町内会館を整備します。今年は町下町内会館の新築、東向陽台第一会館の改修などです。

拡 災害対策事業 …………… 1,577 万円
町内にある消防水利施設（消火栓・防火水槽など）や備蓄倉庫などを、防災支援システムでデータ管理します。

生涯学習課

拡 十三夜・魂のふるさとまつり運営事業
…………… 550 万円

第 3 回目を迎える今年は、町民 4 万 6 千人総参加を目指し、10 月 10 日（土）・11 日（日）の 2 日間にわたり開催します。

※まつり前のプレイベントを、成田公民館を会場に 10 月 1 日（木）に開催します。



都市整備課

●歩道整備事業

新 穀田地区(町道穀田線)……………2億円
 今年は、用地買収や物件補償を行います。

新 旧4号線・学校前橋の道路
 (町道仏所太子堂中線、町道学校前橋線)
 ……………5,682万円
 歩道のバリアフリー化を行います。

●側溝整備事業

新 富谷小学校北側(町道富谷13-1号線)
 ……………383万円

新 仏所地区(町道常春5-1号線)……………319万円

新 とちの木地区(町道栃木沢8号線)……………302万円

拡 東向陽台三丁目地区……………2,575万円

拡 太子堂地区……………1,464万円



新 橋梁維持管理事業……………1,000万円
 明石台地区と成田地区をつなぐ「いちょう大橋」など、耐震補強調査を行います。

拡 町道維持管理事業……………1億4,271万円
 町道の補修や除草、街路樹剪定などを行います。

拡 防犯灯整備事業……………4,983万円
 防犯灯の新規設置や補修等を行います。

拡 大亀山森林公園維持管理事業……………2,832万円
 ちびっ子ゲレンデなどの補修や間伐業務を行い、公園内を整備します。

拡 清水沢・宮ノ沢住宅建替事業
 ……………1億2,819万円
 清水沢住宅の敷地造成工事と住宅の建替工事(5棟10戸)を行い、良好な住環境整備を進めます。



将来像3 町民と町が直接つながるあったかいまち

■主な取り組み内容■

住民との協働によるまちづくり

効果的・効率的な行政経営

経営企画課

拡 町民バス運営事業……………2,943万円
 4月から1年間運行ダイヤを変更します。70歳以上の方や障害者の方、運転免許証を返納した方などは、運賃を無料としています。

拡 長期総合計画推進事業……………708万円
 4月から新総合計画がスタートします。この計画を分かりやすい冊子にして、皆さんへ配布します。また地区別懇談会を開催します。

拡 地域情報化推進事業……………301万円
 町公式HPの更なる利便性の向上を目指して、一部リニューアルを行います。

総務課

拡 職員研修事業……………820万円
 各種研修事業と連携しながら、人事評価制度を導入し、職員の能力開発や人材育成に役立て、良質の行政サービス向上と提供に努めます。

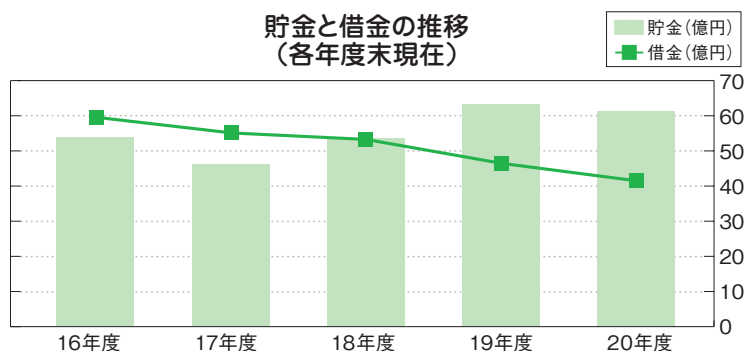
財政課

拡 財政運営事務……………2,256万円
 公会計システムを導入し、財務情報(貸借対照表、行政コスト計算書、など)を分かりやすく公開します。

町の貯金(基金)と借金(町債)について

町では、将来にわたり安定的な行政経営を行えるよう、健全な財政運営に努めています

平成11年度にピーク(約83億4,000万円)に達した町の借金残高は、その後減少に転じています。貯金(基金)は増加および前年度水準の維持で推移しており、将来に向けて新たなまちづくりの展開やサービスの充実を図っていきます。



とみやの家計簿からみる 町民一人あたりの予算

6ページ(お金の使いみち)で紹介している歳出状況を町民一人あたりに換算しました。

※平成21年1月1日現在の富谷町人口(45,980人)を基準としています。

町民一人あたりに
換算した予算額は

20万5,872円



民生費

4万9,264円

子どもや障害者、
高齢者などの福祉のために



教育費

3万8,352円

幼稚園や小中学校、
文化・スポーツなどの
教育のために



総務費

3万1,467円

防犯、交通安全
町民バスの運行のために



土木費

2万8,417円

道路や公園など、
まちづくりの基盤整備のために



衛生費

2万6,251円

皆さんの健康や
より良い生活環境のために



公債費

1万4,277円

町が借入れをしている
借金の返済のために



消防費

1万846円

消防団の活動や
地域の防災のために



その他

6,998円

産業の発展や
議会の運営のために

